



アクターズスクールの体験ミュージカル

沖縄県の取り組みは？

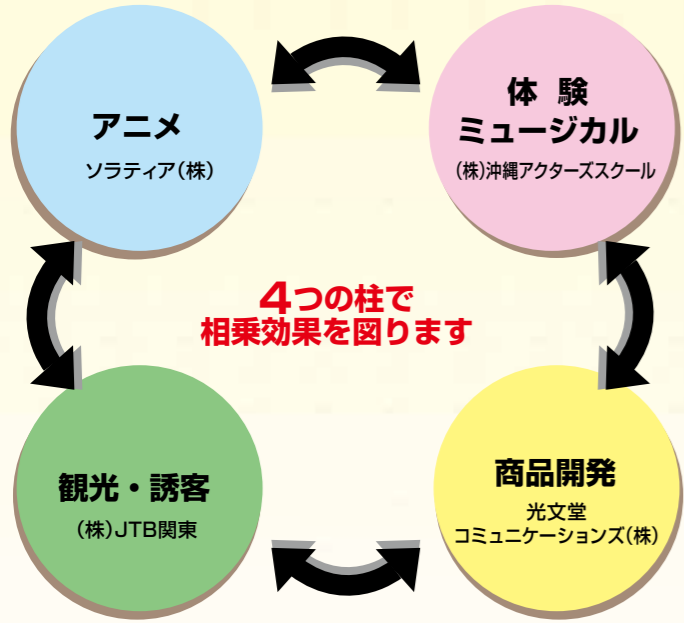
これらの動きを受けて、県では、各種のコンテンツ振興の取り組みに対し、「沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業」などの事業により支援しています。

その具体的なモデル事業として、ダンス、アニメや雑誌を制作するコンテンツ業者、農家、ホテルなどの多くの関係者が連携して、各種商品開発や地域おこしを行う「観光農商工連携強化モデル事業」(略称:沖縄Mプロジェクト)を実施しています。



同事業では、年間約四十万人訪れるといわれる修学旅行生を対象に、「体験ミュージカル」「関連アニメ制作」「関連商品開発」と「誘客用小冊子制作」を関係者で連携して事業を推進しています。

特にこの中で、アニメではモデル的に、うるま市にあるソラティア株式会社と共同で、沖縄を舞台に県産アニメ「島んちゅMiRiKa」の制作を進めています。沖縄で盛んなミュージカル、琉球舞踊、空手の頭文字にちなんだマイ(M)、ルリ(R)、ケイ(K)の三キャラクターを主人公に設定し、アニメと連動した商品開発、地域景観や観光客誘客に結び付け、沖縄のアニメ開発力・技術力を国内外にアピールしていきます。三月二十一日の九時五十分から琉球朝日放送で試験放映の予定です。ぜひご覧ください、沖縄の新しい可能性を体感してください。



—事業化などの相談窓口—

お問い合わせ	県新産業振興課	098-866-2340	(コンテンツ産業振興)
	県観光振興課	098-866-2763	(観光と連携した取り組み)
	(財)沖縄県産業振興公社	098-866-6255	(全般的な問い合わせ)

お問い合わせ ● 県産業政策課 TEL:098-866-2330 FAX:098-866-2440



沖縄国際アジア音楽祭 3月18日~20日開催!

コンテンツ・リンクで商品開発・地域おこし

マーケティングとキャラクター活用による商品開発

ここしばらく不況といわれても、スーパーなどには商品は溢れています。さらに、「沖縄ブーム」といわれてきましたが、沖縄県産品というだけでは売りにくくなりました。そのような中、注目されているのは、地域の取り組みなどのコンテンツと、商品が結びついているヒット商品が数多く出てきていることです。

「コンテンツ・リンク」とは？

首都圏の仕入れ担当者からは「沖縄ブームは去った」といわれるようになり、数年間までは、沖縄の健康・長寿のイメージや科学的エビデンス(証拠・根拠)をもとに、飛ぶように売れていた健康食品などの販売は、現在は苦戦を強いられています。

他方、ご当地キャラとしての特撮番組「琉神マブヤー」関連商品の平成二十二年の売上は数億円以上となり、収益金の一部を学童保育、環境団体、世界のウチナーチユ大会へ寄付するまでになっていいます。また、販売が低迷していた「もずく」ですが、「沖縄版ミュージカル肝高の阿麻和利」と連携して商品開発された「肝高のもずく餃子」の売上げが、平成二十二年は約三千万円となり、平成二十年の連携



琉神マブヤーから「世界のウチナーチユ大会への」への協賛金贈呈

今回は、その取り組みの一部を紹介していきます。

地元企業と連携 「ジャンプステーション沖縄」

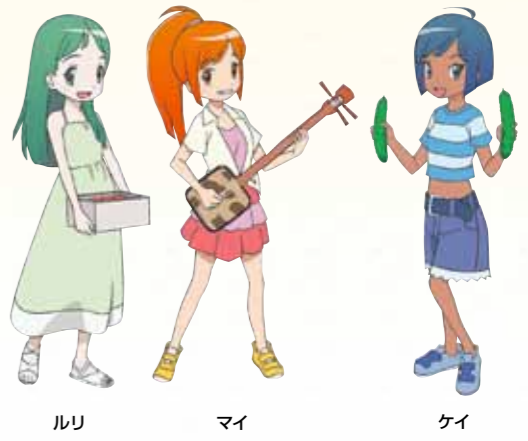
昨年七月、那覇市国際通りに、若者に人気のマンガ雑誌、週刊少年ジャンプのご当地限定ショップ「ジャンプステーション沖縄」がオープンしました。人気キャラクターのTシャツはもとより、伝統的な県産菓子とも積極的な連携を図っています。

世界で最も発行部数の多いといわれている漫画「ONE PIECE」と連携して「ONE PIECE」(ワンピース)と「ジャンプ」を株式会社集英社と開発した有限会社新垣菓子店・新垣淑豊専務は、「チャンスは、購入される方の年齢層が高いのが特徴です。しかし、今回「ONE PIECE」の商品を制作することにより、若い方々にも商品も購入してもらい、新たなファンも増えています」とコンテンツ



那覇市牧志のてんぶす館向かいにあるジャンプステーション沖縄

ツ・リンクによって可能性が広がっていることを実感されています。



ルリ マイ ケイ



沖縄国際アジア音楽祭 3月18日~20日開催!